ポイント解説！

「骨太の方針2026」Q&A

『骨太の方針』とは、政権が取り組みたい、経済と財政政策の方向性と次年度予算の指針を示すロードマップです。今年のテーマは“「責任ある積極財政」元年 ～日本の挑戦を起動する！～”です。
高市内閣は、「強い経済」と「財政の持続可能性」を同時に進めることを基本方針に、日本の新しい未来を切り拓きます。

いまの日本経済の課題は？

世界はいま、各国政府が主導する「産業政策」の大競争時代

AIや半導体などの先端技術の覇権争いや経済安全保障といった「市場に任せるだけでは解決できない課題」に対し、主要先進国では、官民が連携して大規模かつ長期的な財政支出を伴う産業政策を展開しています。

圧倒的に足りない「国内への投資」

日本の技術力や働く方々の効率（労働生産性）は、世界と比べても決して負けていません。
いままで日本に圧倒的に足りなかったのは、「国内への投資」です。

基本方針の「強い経済」と「財政の持続可能性」の両立って何？

「国内投資」を推進し、「強い経済」へ

デジタル・人材育成・設備投資・研究開発などへの国内投資をてこ入れし、世界中から求められる「日本の強み」を磨き上げます。日本企業の「稼ぐ力」を高めることで、「賃上げ」にしっかりとつなげていきます。

「日本成長戦略」と「地域未来戦略」で経済の好循環をつくる

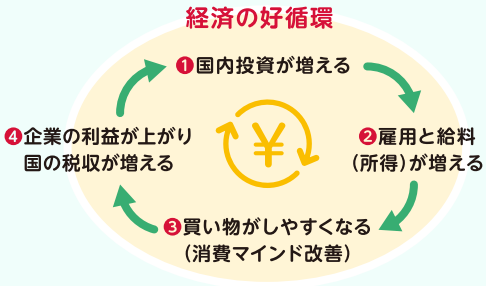
国と民間が一緒になって力を合わせ、投資を増やすことで、経済の好循環を生み出します。

『「強く豊かな日本」投資枠』を創設

この投資枠では、複数年度の計画を基本とし、民間企業による将来の見通しを立てやすくします。具体的な金額とスケジュールが明確になることで、民間企業は設備投資や研究開発に思い切って踏み出せるようになります。

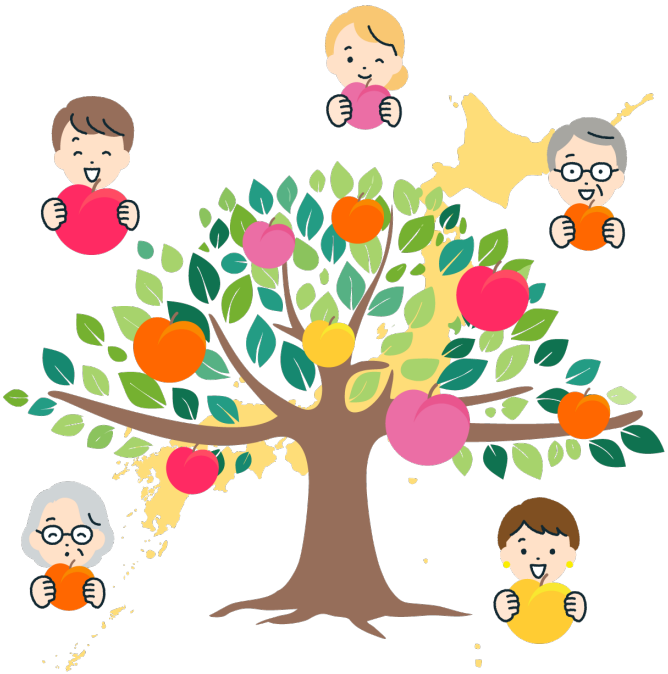
経済の好循環で「財政の持続可能性」を実現

「大胆な投資による成長」と「予算編成改革の取組」の両輪で、中長期的な「財政の持続可能性」も確保します。



「強い経済」の実現に向けた取り組み

日本経済の大樹を育て、
全国の隅々まで「枝葉」を伸ばし、豊かな「果実」を！



「日本成長戦略」って何？

「太い幹と根」

「日本再起」の要となる17分野に集中投資し、官民連携で日本経済の揺るぎない「太い幹と根」を力強く育てます。

2040年度まで官民で累計370兆円超投資

- AI・半導体
- デジタル・サイバーセキュリティ
- 情報通信
- 量子
- 防衛産業
- 航空・宇宙
- 海洋
- 造船
- マテリアル
- 合成生物学・バイオ
- 創薬・先端医療
- 資源・エネルギー安全保障・GX
- フュージョンエネルギー
- 防災・国土強靱化
- 港湾ロジスティクス
- フードテック
- コンテンツ

17分野への官民投資を加速させることで、各分野の世界的シェアと競争力を拡大。企業の稼ぐ力を最大化し、持続的な賃上げと経済成長の好循環を定着させます。

「地域未来戦略」って何？

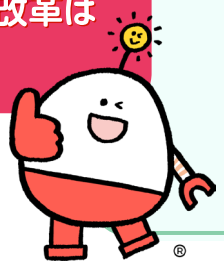
「豊かな枝葉と果実」

日本の大きな伸び代は、「地方」にあります。日本成長戦略という「幹」から生まれた成長のエネルギーを47都道府県の隅々まで「枝葉」のように巡らせます。全国各地に産業と暮らしの拠点を形成して、「花」を咲かせ、新たな雇用と豊かな暮らしという「果実」が実ることで、強い地域経済を実現します。

地域のポテンシャルを活かした3つの「産業クラスター計画」を強力に推進。

戦略産業クラスター計画	地域産業クラスター計画	地場産業成長プラン
17の成長戦略分野と連携し、国主導で大型投資やインフラ・拠点整備を支援	都道府県が主導し、地域経済を牽引する中核産業・企業の競争力を底上げ	農林水産業・観光・伝統工芸など地域に根ざした産業をきめ細かく支援し、販路開拓などを促進

社会保障制度の改革はどうなるの？



安心の医療・介護を守り、現役世代の負担を減らします。

医療・介護改革を強力に進め、現役世代の保険料率の上昇を止め、引き下げを目指します。年齢ではなく能力に応じた公平な支え合いで、国民皆保険・皆年金を堅持します。

発行：自由民主党広報本部　編集責任者：広報本部長 鈴木貴子
Copyright© 2026　The Liberal Democratic Party of Japan All rights reserved.

詳しくはこちらから 官邸HP

政治は国民のもの 自民党